

発行所
 特定医療法人五省会西能病院
 〒930-0884 富山市五福1130
 TEL (076) 441-2481 (代)
 発行人 西能 正一郎

五省会ニュース

五省
 一 至誠に悔らなかりしか
 一 言行に恥づるなかりしか
 一 氣力に欠くるなかりしか
 一 努力に憾みなかりしか
 一 不精に怠るなかりしか

真心こめて活性化を

三月二十一日 開院四十周年記念式

特定医療法人財団五省会西能病院（西能 正一郎理事長）は、開院記念日の三月二十一日午後一時半から富山国際会議場多目的会議場で、開院四十周年記念式を開いた。

五省会の理念「信頼と奉仕」を斉唱、西能正一郎会長と西能 正理事長が挨拶、来賓祝辞の後、21人の永年勤続者を表彰、受賞者を代表して吉田美和子さんが、「私たちは、理事長の下で「信頼と奉仕」の理念を基本に、職員

一丸となって頑張る覚悟です。西能病院の発展に尽くすことをお誓い申し上げます」と謝辞を述べた。

最後に、富山医科大学学長、高久晃氏が「医師道の今昔」と題した記念講演で式典を終了した。

祝宴は、午後四時半から富山第一ホテルで開催され、全員が一丸となって病院の活性化を図ることを誓い合った。

永年勤続者表彰

- ▽三十五年（一人） 宮田 三原美樹雄
- ▽三十年（二人） 宮尾 英新、岩城真由美
- ▽十五年（六人） 刑部 和子、吉田美和子、小松 恵子、河辺 信子、松田 昌子、山田 真佐子
- ▽十年（四人） 宮田 由志美、五十嵐 均、山下 真由美、新庄 則子
- ▽五年（八人） 駒澤 みどり、盛田 小織、島田 香織、政智 美、田中 紀子、角真美奈子、山本 真由美、道吉 静子



40年のねんりを刻んだ西能病院

開院四十周年を迎えて

西能 坊

西能病院は開院四十周年を迎えました。皆様とともに、お祝い申し上げます。

昭和三十七年三月二十一日、富山市星井町に西能整形外科医院が北陸で最初の整形外科専門医院として開院しました。その後、五福に移転し、三回の増改築工事を行い、現在の規模に発展してまいりました。開設者である西能正一郎初代院長が掲げる「信頼と奉仕」の理念のもと、当院の医療活動に協力いただいた数多くの先輩医師や職員の皆様に感謝を申し上げます。

開院後の西能病院は腰痛を中心とする脊椎外科と救急外傷を主力として、富山県内はもとより隣県からも患者様が来診され、連日数多くの手術が行われてきました。昭和五十四年には、富山医科大学の協力を得て、内科診療を始め、その後、泌尿器科、神経内科、また平成に入り、人間ドック、眼科外来と診療の幅を広げ、現在に至っております。

四十年間のあゆみの中でも、昭和六十三年より開始した日曜・祝日を返上した休日診療

休日診療がシンボル

職員全員が団結してお世話を

は、利用される患者様の好評を得、西能病院のシンボルとして継承されております。また、平成九年の北陸で最初となる日本医療機能評価機構からの認定証の受領は、職員に大きな自信を与えてくれました。

昨年四月には、富山空港近くに介護老人保健施設みどり苑と西能クリニックを設立し、協力機関として活動を始めました。昭和三十六年の国民皆保険制度の制定とともに、医療業界は活況を呈し、当院も流れに乗って前進してまいりましたが、平成初期のバブル経済の崩壊による、日本経済の長期化する不況と、少子高齢社会の到来により、日本の医療は厳しい冬の時代に落ち込み、先行きは全く不透明であります。

これからは病院運営にとって前途多難な時代ではあります。が、利用される患者様にとって必要な病院であり続けること、より高い医療技術と医療サービスを提供することを目標に職員全員が団結して皆様の世話をしたいと思っております。よろしくお願ひ致します。

あすなろ

西能病院が富山市星井町に旗揚げしたのは昭和三十三年三月だった。昭和三十年代から四十年代にかけては、いわゆる高度成長の波にのる時代であった。東京オリンピック開催が昭和三十九年。その頃になって、やっと白黒テレビを購入した一般家庭が多かった。三十年代に生を受けた人たちは、多かれ少なかれ戦後の貧しく苦しい困窮の時代を感じつつ育つたといっている。▼四十年を節目として、生き方もモラルも大きく変わったという人もいる。そういうえば現代の世相も納得がいく。従って創設の西能病院が「西能整形外科医院」の看板をあげても、整形外科という意味がわからず、「この病院では骨つぎをやってくれるのか」という患者はまだしも、美容整形と間違える人も多かった▼それから四十年。この四十年は早かったようでもあり、長かったようでもある。「而立」（じりつ）という言葉がある。論語の「三十二シテ立ツ」から出た語句だが、文字通り、西能病院は三十年代に立ち上がった。同じ語句に「不惑」という語句がある。「四十二シテ惑わず」から出た言葉だ。地域住民に根ざして愛される西能病院は、これから歩き続けることを心から折りたい。

ねんりん

昭和37年3月	富山市星井町で、病床十九床、職員八人の西能整形外科医院を開設
昭和38年9月	救急車購入
昭和38年12月	富山市五福で、四十七床の西能整形外科病院（木造棟）を開設
昭和39年5月	救急病院に認定
昭和39年7月	宇奈月町黒部猫又新黒二発電所 間組診療所開設
昭和40年4月	第一期増築工事（鉄筋三階建、塔屋一階、二十七室、七十七床）が完成
昭和40年4月	星井町の西能整形外科医院を廃止
昭和42年3月	黒部新黒二間組診療所廃止
昭和42年3月	通院用バス（二十九人乗り）購入、病院—富山駅前—西町巡回
昭和43年8月	第二期増築工事（鉄筋四階建、塔屋一階）が完成、三十四室、百十六床。同時にリハビリテーション部が完成
昭和44年7月	木造棟取り壊し処分
昭和44年9月	桜町の地鉄ビル一階に西能整形外科地鉄ビル診療所を開設（富山大橋橋脚沈下で国道八号線不通のため）
昭和45年5月	企業内保育所設置
昭和45年6月	西能整形外科地鉄ビル診療所を廃止（富山大橋修復完了により）
昭和47年12月	外来および医事部門の改装工事完成
昭和48年2月	喫茶コーナー新設開店（外来待合室）
昭和48年7月	X線テレビ装置設置
昭和49年12月	牛岳スキー場救急隊派遣
昭和49年1月	病歴室設置、開設以来の病歴の整理分類
昭和50年7月	外来患者累計五十万人突破
昭和50年2月	リウマチクリニック開設
昭和51年2月	外来医事部門コンピュータ設置
昭和51年12月	入院患者累計五十万人突破
昭和52年3月	企業内保育所閉鎖
昭和52年3月	西能整形外科病院職員寮完成（社会福祉法人かたかご保育園同時落成）
昭和52年10月	西能病院第一回運動会開催
昭和53年12月	北陸電力有峰発電所小見診療所開設
昭和53年1月	形成外科クリニック開設
昭和54年4月	医療相談室開設
昭和54年4月	病院長夫妻、大平総理大臣主催の園

創立者 西能正一郎が語る 西能病院の航跡



五省会会長西能正一郎が生まれて育った西能病院。常に時代のニーズを先取りし、斬新かつ大胆な発想で今日の病院を築いてきた西能会長が、特定医療法人五省会として運営基盤を作り上げるまでを振り返ります。(西能正一郎自叙伝「航跡」より)

医者になるきっかけ

私が海軍兵学校へ行ったのは戦時中、私の二歳下の妹、陸は女子挺身隊として福野町にあった奥羽紡績に泊まり込みで出掛けていました。戦争が終わりました。また元の福波高等女学校に通学できるようになったので、一月月ぐらいい、身体の調子が悪くなり、学校へ行けなくなりました。近隣には東京から疎開して来た医師が一人だけ。往診をしてもうたは、米を一俵、車に積んで迎えにいかなくてはなりません。診察の結果は結核性腹膜炎、ストマイなど

弘前大で整形外科を学ぶ

旧制富山高校を卒業して金沢大学医学部を受験しました。当時は合格するのが当たり前という状態だったので、私もそのつもりでいましたが、あっさり落ちました。母は、あんなに落ちたこと、世の中は様々です。母は、あんなに落ちたこと、世の中は様々です。母は、あんなに落ちたこと、世の中は様々です。

ゼロからの開業

昭和二十七年、三十三歳の若輩者でしたが、開業の決心をし、富山市星井町で九十坪の空き地を借り、北陸で最初の整形外科単科の病院を開業することになりました。資金はまったくありませんから、父と連れ立って或る銀行に資金調達のお願いに行きました。しかし、「外科というなら分らないが、整形外科というものを診るのか分らない」といふので、銀行は無謀に等しい。銀行と云うのは、先の見通しのない企業なのだ、と貸さないのだと、金にべまなく断られました。帰路、父と二人で泣きながら湯豆腐を食



昭和37年富山市星井町に西能整形外科医院を開業

金策に苦闘した開院当初

昭和二十七年三月二十一日、開業。庭に出て記念写真を撮る時に雷が降ってきたこと。今でも忘れません。家内は人から聞いて、玄関先で下駄や靴を並べて賑やかにしました。しかし、銀行さんが言われたように、さっぱり来ません。農協借入金もありません。農協借入金もありません。農協借入金もありません。

民間初の救急車が話題に

開業した翌年、私は運転免許を取得し、グットサンの中古車を購入し、その車に救急車を改造して、救急車を作った。赤ランプとサイレンを付ければよいのだから、私は即座にその話に乗って、どう金を工面したのか覚えていません。が、九十万円かけて救急車が出来上がりました。



二台目のジープの救急車

病院を現在地に新築

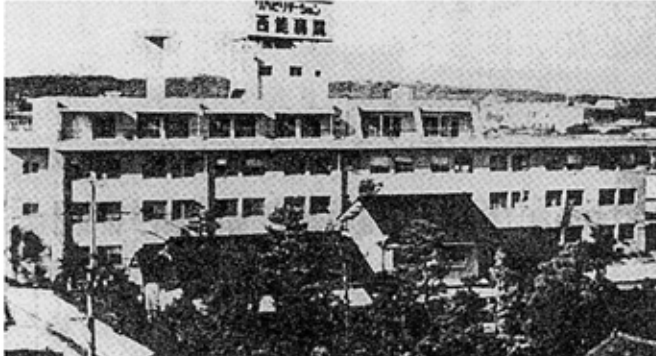
入院患者も増え、これまでに建てた二階建ての病院では手狭になり、二、三の候補地の中から現在の土地を購入しました。談話もよく、土地の値段も安く、父が福野小学校の鉄筋建て替えて出た廃材を手に入れたので、昭和三十三年十月に着工しました。

リハビリテーションを開設

病院の開設もななく常に満床の状態が続き、翌年十月には第一期増築工事に着手しました。三階建て延三百坪の鉄筋コンクリート造の木造の既設建物は渡り廊下でつなげて使用していましたが、すぐに第二期工事の準備を始めました。その頃、西能病院は上昇気流の中にあり、利益があがっていました。不採算部門も設けるべきだと考え、当時、北陸では公的病院を含めてどこも手をつけていなかったリハビリテーションに着

通院バスを運行

開院五周年の昭和四十二年、富山駅から富山市西町、西能病院の巡回路線を陸運事務所



昭和三十八年 富山市五福一三〇番地に西能整形外科病院を開設
昭和三十九年 第一期増築工事
昭和四十三年 第二期増築工事
昭和三十八年、富山県五福一三〇番地に西能整形外科病院を開設。昭和三十九年第一期増築工事。昭和四十三年第二期増築工事。

特定医療法人五省会に
昭和三十八年、富山県に医療法人は個人病院を医療法人の個人病院に改組することから手をつけました。昭和三十九年、富山県に医療法人は個人病院を医療法人の個人病院に改組することから手をつけました。

年	月	内容
14年	3月	開院四十周年
10月		眼科外来を開設
13年	3月	麻酔科外来(ベインクリニック)・日開所
11月		西能会長の自叙伝「航跡」出版
5月		西能会長の自叙伝「航跡」出版
5月		西能会長の自叙伝「航跡」出版
12年	4月	居宅介護支援事業者の指定を受ける
10月		介護保険制度導入に伴い介護療養型医療施設の指定を受ける
10月		西能会長の自叙伝「航跡」出版
9月		西能会長の自叙伝「航跡」出版
9月		西能会長の自叙伝「航跡」出版
9月		西能会長の自叙伝「航跡」出版
7年	1月	骨密度測定装置を設置
8年	1月	介護休業および介護短時間勤務制度導入
2月		全国病院 患者・職員アンケート調査実施
4月		地域住民健康教室を五福四区公民館で開催
4月		麻酔科外来開設
11月		患者満足推進会議発足
11月		画像センターにヘルカルCTスキャナ・PCRを導入
9年	3月	(財)日本医療機能評価機構より病院機能評価の認定証交付
9月		院隣接地に三階建て車庫兼倉庫建設
10月		養護老人ホーム開設
10月		養護老人ホーム開設
10月		養護老人ホーム開設
11年	3月	シーメンス社の高性能MRIを導入
3月		五福ショッピングセンターアリス一階に西能病院ヘルスコーナー設置
4月		眼科外来開設
4月		居宅介護支援事業者の指定を受ける
10月		介護保険制度導入に伴い介護療養型医療施設の指定を受ける
10月		西能会長の自叙伝「航跡」出版
5月		西能会長の自叙伝「航跡」出版
5月		西能会長の自叙伝「航跡」出版
13年	3月	西能会長の自叙伝「航跡」出版
10月		西能会長の自叙伝「航跡」出版
14年	3月	開院四十周年

六十歳で、院長職を譲る

増築を機に内科診療も開始しました。新設された富山内科診療大学の初代第一内科教授として大から着任された矢野教授が、一年の海軍兵学校を一年であつたことから、仲良くして、昭和三十八年四月からは休日診療を開始しました。これは、

駅前診療所を臨時開設

昭和三十四年七月、大雨の結果、神通川が増水し、富山大橋の橋脚が沈下して通行不能に陥り、西能病院は陸の孤島となつてしまいました。その日の午後二時頃、事務長、看護部長を召集して幹部会議を開きました。その時、看護部長が、午前中に来院された患者のカルテを、橋を渡って来た人と渡らないで来院された人を分類して、三分の二の人が橋を渡って来られた方であるという数字を持って来られた方には敬服しました。橋の向こうの方が不便な思いをされたいよ、富山駅そばに診療

リハビリテーションを開設

昭和三十四年七月、大雨の結果、神通川が増水し、富山大橋の橋脚が沈下して通行不能に陥り、西能病院は陸の孤島となつてしまいました。その日の午後二時頃、事務長、看護部長を召集して幹部会議を開きました。その時、看護部長が、午前中に来院された患者のカルテを、橋を渡って来た人と渡らないで来院された人を分類して、三分の二の人が橋を渡って来られた方であるという数字を持って来られた方には敬服しました。橋の向こうの方が不便な思いをされたいよ、富山駅そばに診療

苑内めぐり5番札所

みどり苑居宅介護支援事業所

富士市のホストコンピュータに接続した端末で、サービス事業所との連絡調整



「介護保険利用者が、明るく、楽しく、すこやかに在宅生活を送っていただけるように」をモットーに、要介護認定申請代行からサービス利用までお手伝いします。

「日中、家に年寄り一人だけになり心配とか、冠婚葬祭で遠方に行くので、留守になる」等、困った経験はありますか。みどり苑居宅介護支援事業所は、高齢者が安心して暮らせるように、在宅生活を継続するための相談に応じます。

①介護保険の手続き方法などがわからないとき、申請代行。②申請・認定調査・ケアプラン作成・サービス事業者への連絡・調整をします。

春の訪れを思わせる陽気の3月2日、みどり苑ではひなまつりが開催された。雛人形が飾られる会場に、一階二階、三階の入所者が扮する三組のおひなさまが登場。

桃の節句 三組のおひなさまが登場。春の訪れを思わせる陽気の3月2日、みどり苑ではひなまつりが開催された。

地域の病院として。西能 地域の病院との生徒さんの研修など積極的に受け入れてもらっています。

増田 欲を言えば、建物も新しくなるといいですね。(笑)

西能 そうですね、私も含めて、患者様にも働いてもらえる西能病院を創っていきましょ。(完)

開苑一年より充実した施設に 心のふれあいと信頼関係をつくる みどり苑 通信

みどり苑は、昨年四月に開所して一年になる。この間、施設設備の整備から、介護サービスの内容や職員配置に至るまで、全員の無我夢中で進めてきた。現在、満床となり、職員体制も充実して介護に当たっている。

危険管理に関しては、事故につながるおそれのあるヒヤリとしたりハツとした事例を、「ひやりはつと報告書」を、やりとりして報告書として文書化し、問題点を共有し、原因を突き止めて、事故を未然に防いでいる。

「福はくうちー」 節分のごっこ。立春を目前にした二月二日、みどり苑では、子どもたちが仮装屋敷やランラン節を踊った。

二月の誕生会が開かれ、十二人が恒例となつて自分の好きな言葉が書かれた扇子をプレゼントされた。

新保小の六年生が訪問。新保小学校六年生三十名が合唱や寸劇を見せたり、車椅子の移動や話し相手などのボランティアを行った。

インフォームドコンセントの充実。インフォームドコンセントについて、うちの先生方は病状説明書をきちんと読ませています。

増田 先生方のコメント。増田 先生方のコメント。増田 先生方のコメント。

増田 先生方のコメント。増田 先生方のコメント。増田 先生方のコメント。

増田 先生方のコメント。増田 先生方のコメント。増田 先生方のコメント。

健康教室① 手のケガ - 捻挫や骨折 -

①指関節 突き指、指を握ったときに隣接指と重なるときは、これを矯正することが大切。

②手の骨折 三角線維軟骨複合体は手関節における最も重要な韧带です。

現代医療の進歩 医療技術は日進月歩の発展を遂げましたが、それは戦争が大きい影響を受けています。

接遇改善委員会 風通しのよい病院づくり。接遇改善委員会では、昨年実施した接遇に関するアンケートを受け、病院各部署に話し合つて目標を立て、改善策を実施しています。

医療が飛躍し、病気が根絶できても、人は幸せとは限りません。二十一世紀の社会状況と価値観の両方、医療は常に課題と取り組んでいます。

医療制度改革の問題点。医療には人々の命と健康を預かるという責任があります。

西能 医療には人々の命と健康を預かるという責任があります。

西能 医療には人々の命と健康を預かるという責任があります。

西能 医療には人々の命と健康を預かるという責任があります。

ウオーキング障害にご注意 姿勢と靴選びは慎重に

近年の健康志向の高まりの中で、ウオーキング愛好者が増加している一方、靴や無理な歩き方が原因で、かえってひざや腰痛に悩む人が増えているので注意が必要だ。

ウオーキングに代表される有酸素運動は、脂肪の燃焼や心肺機能の向上、筋力や丈夫な骨の維持に効果的。

接遇改善委員会 風通しのよい病院づくり。接遇改善委員会では、昨年実施した接遇に関するアンケートを受け、病院各部署に話し合つて目標を立て、改善策を実施しています。

医療が飛躍し、病気が根絶できても、人は幸せとは限りません。二十一世紀の社会状況と価値観の両方、医療は常に課題と取り組んでいます。

医療制度改革の問題点。医療には人々の命と健康を預かるという責任があります。

西能 医療には人々の命と健康を預かるという責任があります。

西能 医療には人々の命と健康を預かるという責任があります。

西能 医療には人々の命と健康を預かるという責任があります。

西能 医療には人々の命と健康を預かるという責任があります。

五省会・各部署からの報告(下)

西能病院

正確な業務遂行を

各種報道でご存知の通り、自己負担金の増加や診療報酬点数のマ

患者様の話をよく聞く

医療制度の改革にと

信頼関係を築いて

「信頼と奉仕」の理

質の高い看護を

三階病棟は、主とし

新人の抱負



厳正な経理事務を

今までの金融機関勤



早く仕事を覚えて



目くばりに努め、患者

職員の互いの協力で

昨年四月、開院当時

良質なケアを提供

昨年四月、介護老人

自覚・自信を持つて

昨年、西能クリニッ

西能クリニック

適正な医療の提供

昨年、西能クリニッ

五省会西能病院 ホームページ開設しました



西能病院診療体制のご案内



Table with columns for 休日診療, 平日診療, 通院バスのご案内, ①富山駅・西町コース, ②婦中・長沢・金屋方面, ③呉羽・中老田・北代・田刈方面, 整形外科, 内科, リハビリテーション科, 脊椎外来, 糖尿病外来, 画像センター, スポーツ整形外科, 体力測定, 循環器外来, 眼科外来, 栄養指導, 在宅診療・看護, 泌尿器科外来, 神経内科外来, 人間ドック, 西能クリニック